

元祖『脳トレ』『そろばん』に再注目！

宇和島商業専門学校

代表者 稲田 実

宇和島市新町2-11-7

②1605

昔は基礎学力といえは「読み書きそろばん」と言ったもの…。

電卓やPCの普及とともにそろばんに触れる機会は少なくなっていました。が、学力低下が叫ばれる今、脳を鍛える元祖『脳トレ』のそろばんが再び注目を浴びています。

今回は、そんなそろばんを中心に簿記・PC・習字などが学べる宇和島商業専門学校を紹介いたします。

「そろばんは特に小さい子の入学が増えていきます」と、稲田実さん。子供の学力低下が話題となり、学習塾とは別に珠算塾に



も通わせる親御さんも増えているようです。そろばんは単なる計算の道具ではなく、集中力、記憶力、忍耐力を育てます。これは、科学的にも証明されているようですが、「そろばんの大会などに行って友達を作ることとひとつの勉強としています」と奥さんの和美さん。単にそろばんではなく友情や礼儀を教えることにも注力しているそうです。



また、小学校の新学期指導要領によると平成21年度以降に小学校3・4年の課程にそろばんが取り入れられることになり、これもまたそろばんが見直されている証拠。今後も、能力（脳力）開発ツールとしての「そろばん」が注目です。（取材：H・S）

— どがいなですか…会員さん —

『木育』

居酒屋OKAN

（株）コバヤ 代表取締役社長 小早川朋江

梶形町2-2-20

⑤1106

一昨年11月にオープンした居酒屋「OKAN」を紹介します。

繁華街からは、少し外れた梶形町の住宅街の裏通りに立地。店内は木のぬくもりがあり明るくゆったり寛げる雰囲気を出しています。テーブルは一枚板の杉で自然の味を出し、更にエコの時代に共感、同調し、木の手づくりの器でお客様に木の温かみとぬくもりを味わっていただけるようマイ箸、マイ皿、マイ椀で料理を提供したいと準備しております。

そして、今回とり上げた理由は？今、何故マイ？か？それは「木育」に取り組む意義についての話になります。

まず、木育とは？そして、なぜ今木育が必要なのか？木づかい運動のための知育、德育、体育の3つの側面を効果



が木育です。

生活の洋式化や代替品の進出に伴い、木材、とりわけ国産材の利用が減少している状況下、木材を使うことは、森林の整備に貢献するだけでなく、地球温暖化の防止や大気・水・土壌などの環境の維持に貢献するという意義がある。

平成18年9月に林野庁において閣議決定された「森林・林業基本計画」では、市民や児童の木材に対する親しみや木の文化への理解を深めるため、材料としての木材の良さやその利用の意義を学ぶ教育活動を「木育」と呼称・推進することが明記されたのです。

解説が長くなりましたが、店舗の紹介以上に実はこのメッセージを社会へ伝えたかったのです。

最後に、松山市にも「おかえりなさい」と「ぶどうのえだ」の2店舗を営業しています。ぜひ、ご利用ください。（取材：T・K）